

第六回常任理事會

昭和十六年十二月二十三日午前十一時二十分ヨリ文部省圖書局國語課長室ニ於テ開催

日程

報告

一 用紙配給申請ノ經過

二 各部事業

(一) 庶務部會計部

1 全理事會 十二月十二日 理事會 理事長外理事 二〇名

2 日本語讀本發送狀況 (十二月二十二日調)

華中	三〇〇〇〇	八日
蒙疆	二〇〇〇〇	一日
華北	一三〇〇〇	一日
廣東	二〇〇〇	不明

青島	三〇〇〇	一日
厦門	六〇〇	一日

(二) 研究部

事業進捗狀況 (別紙)

(三) 指導部

日本語教授者懇談會 十二月十五日 法西會館ニ於テ
日本語教育講座 (別紙)

(四) 圖書部

ハナシゴトバ學習指導書下巻 印刷 上中坪刷
日本語讀本卷二 印刷
日本文化讀本 (大學の學生生活) 完稿 (さくら)

(五) 雜誌部

(六) 普及部

ハナシゴトバ教學用掛圖 一月末印刷
繪本十種 水船畫伯監修 外七名委員 一月十五日印刷完成
レコード

大日本 26,000
系種 22,000 @28

議案

(一) 時局進展ニ備フベキ事業 (別紙)
及ヒ事務

(二) 明年度事業計畫竝ニ豫算立案ニツイテノ方針

(三) 作製委囑ニ關スル件

長尾理事

第六回常任理事會協議要録

日本語教育振興會

十二月二十三日(火) 自午前十一時半至午後二時
於文部省圖書局國語課長室

出席者

松尾理事長

榊谷常任理事

大岡常任理事

西尾理事兼總主事

配布書類

(一) 議案

(二) 報告要項

協議打合要項

(一) 時局ノ進展ニ備フベキ事業及ビ事務 (議案第一號)

東亞ノ新情勢ニ對應スベキ諸方案ニツキ協議。

1 政策方面

イ、陸海軍、拓務當局トノ連絡 (教科書ノ現地送附)

ロ、情報局、報道部等關係官トノ連絡

ハ、國際文化振興會トノ折衝

ニ、關係官ノ現地派遣

ホ、南方進出研究會開催

2 資料方面 (必ズシモ本會ニ於テ編纂スルヲ要セズ)

イ、速成自習書 (英佛文ニテ書ケル教材竝ニ文法解説)

ロ、會話書 (初步及ビ中級)

ハ、成人用教材

ニ、ラジオ放送用教材ノ作成

ホ、著音器レコードノ作成及ビ文句カード

ヘ、英及佛日辭典 (主トシテ會話用)

ト、日本寫眞帖

(一) 明年度事業計畫竝ニ豫算立案ニツイノ方針 (議案第二號)

專ラ總主事ニ於テ立案ノウヘ協議スルコトトス。(一月中)

(二) 教授資料作~~成~~委囑ニ關スル件 (議案第三號)

左記教授資料作成決定。

一 入門期及ビ初學年ノ指導法

一 聽方及ビ話方指導法

日本語文化協會

(松 官 彌 平)

費用概算 金二、〇〇〇圓

一 内地留學生ニ對スル日本語教授法

東南アジア學院

(小川健二)

費用概算 金 三〇〇圓

一 テニヲハの教授法

國際學友會

(岡本 千万太郎)

費用概算 金 三〇〇圓

一 蒙人ニ對スル教授法

善隣協會

費用概算 金 三〇〇圓

一 報告事項

(一) 用紙配給申請ノ經過 (釘本常任理事)

本會所要用紙ハ之ヲ一括シテ直接商工省織維局長ニ對シ配給方申請手續ヲトルニ至リタル經過。

(二) 各部事業

1 庶務部・會計部 (西尾理事兼總主事)

(1) 全理事會 十二月十二日 副會長・理事長外理事二〇名出席

(2) 日本語讀本發送狀況 (十二月二十二日調)

華中	二〇〇〇	八日
蒙疆	二〇〇〇	一四日
華北	一〇〇〇	一四日
廣東	二〇〇	某日
青島	二〇〇	某日
厦門		未發

2 研究部 (長沼研究部主任)

事業進捗狀況

イ、日支音韻ノ比較及ピ口形圖ノ作成 (千葉教授)

(委囑濟、目下進捗中)

ロ、各種教授法ノ研究 (黒田教授)

(執筆中、一月上旬完成ノ豫定)

ハ、東亞言語地理 (小倉教授外十四氏)

(委囑濟、スペイン語分一名増加立案中)

ニ、日本語教授法理論 (市河教授)

(英語教授研究所長ニ委囑、市河神保・檜崎三教授ニヨリ執筆中)

ホ、學習者ノ誤リ易キ語音ノ地域的調査

へ、學習者ノ誤リ易キ語法ノ地域的調査 (田中教授外三氏)

ト、訛音矯正法ノ研究
田中・武政ノ兩教授並ニ有賀・鈴木兩氏ニテ分科會ヲ組織シ記入用原案作製中)

チ、語彙調査 (淺野研究員)

リ、連語成句調査 (調查進捗中)

ヌ、漢字音訓調査 (伊藤研究員)

ル、國語讀癖、慣用音ノ研究 (各務監修官)

(取纏メ中)

ヲ、日華辭典 (藤波研究員)

(資料蒐集、カード作成準備中)

ワ、標準口語法 (適當ナル執筆者ナキ爲保留中)

尙原稿完了ノ上考慮スベキモノ左ノ如シ

イ、敬語法 (三宅氏)

ロ、會話必携 (長沼氏)

ハ、日華會話書 (大本・横塚・長沼氏)

ニ、動搖シツツアル文法上ノ問題 (湯澤氏)

3 指導部 (西尾理事兼總主事)

日本語教授者懇談會 十二月十五日、法曹會館ニ於テ開催。

日本語教育講座

第一部 興亞問題 (十時間)
大東亞ノ建設ト文化 松村
大東亞文化ト日本語 松尾長造
大東亞戦争ノ意義 堂脇光雄
大東亞ノ經濟事情 久保文藏
大東亞ニ於ケル教育事情 辻田力
大東亞ニ於ケル宗教事情 關野房夫
第二部 基本問題 (三十五時間)
國語ノ特質 橋本進吉

國語ノ構造	金田一	京助
國語ノ歴史	湯澤	幸吉郎
國語問題ノ所在ト方向	大岡	保三
日本語教科書論	各務	虎雄
日本語教授法概説	長沼	直兄
日本語教授ノ實際	松宮	燭平
中國人ニ對スル日本語教授 (東亞學校)	鈴木	正藏
第三部 特殊問題 (十四時間)		
言語政策	保科	孝一
國語ノ表記ニツイテ	倉野	憲司
文化工作トシテノ日本語教育	釘本	久春
日本語ノ海外進出	石黒	修
日本語教授ト音聲學	大西	雅雄
日本語教育科學ノ樹立	輿水	實

座談會 (二回) 司會 大志万 準治

期 間 昭和十七年一月十五~~九~~日—三月六日
 時 間 每週 (月 水 金) 三回 (午後六時—九時)
 會 費 三圓 (但、學生ハ半額)
 會 場 神田區神保町二丁目二〇番地 東亞學校教室
 定 員 五十五名
 申 込 文部省内日本語教育振興會宛 昭和十七年一月十五日締切 (但、締切前ニ
 テモ定員ニ達スルト同時ニ締切ノコト)

主 催 日本語教育振興會 (文部省内)
 後 援 文 部 省

- 4 圖書部 (大岡圖書部主任)
 - ハナシヨトバ學習指導書下卷 印刷
 - 日本語讀本卷二 印刷
 - 日本文化讀本 (大學の學生生活) 完稿 (さくら)
- 5 雜誌部 (釘本雜誌部主任)

6 普及部 (西尾普及部主任)

ハナシコトバ教授用掛圖 一月末原畫完成

繪本十種 水船畫伯監修 外七名委囑 一月十五日原畫完成

レコード

一 其ノ他

(一) 本會助成金ニ關シ榊谷常任理事ヨリ、時局ニ即應シ廣ク大東亞共榮圈ニ本會事業ヲ進展セシメンガ爲ニモ、情報局ニ對シ助成金交附方依頼如何トノ提案アリ。

右ニ基ヅキ十二月二十四日、松尾理事長・釘本常任理事、情報局ニ對シテ交渉スルコトニ決定。

(二) 田中理事ヨリ、本會ノ如キ團體ニ對シテ國家ノ會計法ト同様ナル規定ヲ適用スルコトハ會ノ運用上不適當ナラントノ意見開陳アリ。

(三) 興亞院ニ對シ至急資料作成費・指導費ノ支出方承認手續ヲナスコト。

(四) 興亞同盟加盟ニツキ同會ニ對シ理事並ニ委員ニツキテノ内報ヲ

ナスコト。